

第13回京都医療センター 医療連携フォーラム

日時 令和元年9月7日(土) 16:00~18:00
場所 京都医療センター看護助産学校 視聴覚室

主催 京都医療センター

開会の辞

院長 小西 郁生

司会 感染制御部長 奥野 博

● インフルエンザ、ときには重症

1. 外来から、救命医療へ

内科系診療部長：小山 弘
救命救急科医師：田中 博之

2. 危機は脱した、次は在宅へ

理学療法士：堂地 晋也
管理栄養士：出島 美咲
主任MSW：弘中 孝佳

○ トピックス

感染対策 ～ 小さなことからコツコツと ～

感染管理認定看護師：森 誠司
AST薬剤師：安達 昂一郎

● 腰痛のレッドフラッグ

～ 脊椎感染症、結構あります ～

1. 危険な腰痛、化膿性脊椎炎の見分け方

整形外科医師：坪内 直也

2. 安楽とADL維持の両立 ～ 退院を目指して ～

副看護師長：平井 恵祐

○意見交換会

18:00~19:00

(食事を準備しております)

※講演会、意見交換会

ともに参加費無料

※当フォーラムは日本医師会生涯教育制度の対象
であり、2単位が取得できます(それぞれ0.5単位)
カリキュラムコード

【8：感染対策】 【10：チーム医療】

【12：地域医療】 【60：腰痛】

【参加申し込み】 TEL 075-641-9161(代) / FAX 075-643-4361

【問い合わせ先】 京都医療センター 地域連携支援センター 担当 柴田・梶田

【症例から学ぶ チーム医療で救う感染症】
地域連携でこそ活きる京都医療センターの底力